

バラトンセントジェルジ



Balatonszentgyörgy

バラトンセントジェルジ

基本データ

- 県: ショモジ県
- 座標: 北緯 46 度 41 分 27 秒 東経 17 度 17 分 43 秒
- 人口: 1700 人 (2015 年)
- 面積: 23.68 km²
- 人口密度: 68.03 人/ km²
- 家族番: 630
- 郵便番号: 8710
- ホームページ: www.balatonszentgyorgy.hu



交通アクセス

バラトンセントジェルジはブダペストから 180km のところにある。村はバラトン湖の南西側である。

ブダペストのネープリゲット(Népliget)にあるバスターミナルからバスで 2 時間ぐらいでバラトンセントジェルジに行ける。ザラエゲルセグ(Zalaegerszeg)、ケストヘイ(Keszthely)に行きのバスに乗ればよい。

電車でブダペスト南駅、デーリパーヤウドヴァル(Déli Pályaudvar)から 3 時間ぐらいで行ける。ザラエゲルセグ、ナジカニシャ(Nagykanizsa)に行きの電車に乗ればよい。

車でいらっしゃりたい方は国道 7 号線(M7)に沿って進むと、交通がよければ、1 時 50 分ぐらいでバラトンセントジェルジに着く。



名前の由来



バラトンセントジェルジの名前は元々もベシエニョ(Besenyő)であった。13 世紀までこの名前が使われていた。「ベシエニョ」はここに住んでいるペチェネグ人から（ハンガリー語でベシエニョ）つけられた名前である。

最初にセントジェルジの名前が登場したのは、ある 1298 年の憲章で、ここに設けられた教会のセント・ジェルジ守護聖人にちなんで名付けられたようだ。現在の「バラトンセントジェルジ」という名前は 1722 年から使われている。

歴史

バラトンセントジェルジの歴史はローマ時代まで遡る。1298 年にカトリック教会が設けられた。この教会はもう存在しない。1550 年に村が 2 つに分かれたが、5 年後オスマン帝国に全滅された。しかし、その後、長い時間をかけて町は復興し、1722 年にバラトンセントジェルジは基礎自治体になった。18 世紀にこの地方はフェシュテティチ(Festetics)家の領土になった。フェシュテティチ家はハンガリーの貴族階級に属した。1855 年にコレラは村にも達した。第二次世界大戦時代にはドイツ軍がここで宿営し、撤退後に駅が爆破された。戦争の後で駅が再建された。

1858 年に建て始められたバラトンセントジェルジの駅が、現代でも重大な交通アクセスポイントとなっている。

有名な人



Dobó István (約 1502 年 - 1572 年 5 月)

ドボー・イシュトヴァーンはハンガリーを守った英雄の 1 人である。1552 年のオスマン帝国との戦いで有名な、エゲルでの戦いでエゲル城がドボーによって守られた。ドボーの出所はバラトンセントジェルジではないが、妻 (Sulyok Sára) がここに住んでいた。なお、村の学校の名前は「ドボー・イシュトヴァーン小学校」である。

Simon Ottó (1942 年 6 月 22 日 - 2007 年 8 月 5 日)

シモン・オットーは「バラトン湖の詩人」であり、バラトンセントジェルジの名誉市民である。仕事は教師であ



った。愛国主義、バラトン湖、家族などについて多くの詩を書いた。

名所

1. Csillagvár 星城

1820年に建てられた。狩りのための城であったが、今は博物館と蠟人形館である。展示ではハンガリーの中世の生活が紹介されている。「星城」という名前は、城が星みたいな形をしていることにちなんで名付けられたようだ。主にお子様向けだが、城の周りで山羊を始め、豚、羊など伝統的なハンガリーの動物がなでられる。

住所：Irtási dűlő

開館時間：10時から16時まで（4月から10月まで）

料金：大人 600 Ft 子供 500 Ft（4-14歳）

ホームページ：<http://csillagvar.hu>



2. Talpasház 村の博物館

村の博物館でバラトンセントジェルジの過去が紹介されている。衣装、古い道具や、書類が展示されている。

住所：Csillagvár utca 68.

開館時間：10時から17時まで（3月から10月まで）

無料



3. Balatonszentgyörgy Vasútállomás バラトンセントジェルジ鉄道駅

バラトンセントジェルジ鉄道駅は地方の重要な交通アクセスポイントである。2015年に駅は築120年になった。2016年に建物が全部改装された。



住所：Vasútállomás utca 1.

開館時間：いつでも訪れることができる
無料

4. Amerikás kereszt アメリカ十字架

20 世紀の始めにバラトンセントジェルジの何人かはアメリカに運だめしに行ったが、アメリカの生活はうまくいかなかった。そして、アメリカ十字架が 1907 年にアメリカから帰国した人によって建てられた。

住所：Csillagvár utca 55.

開館時間：いつでも自由に訪問できる
無料



5. Hősök tere 英雄広場

英雄広場は 1989 年の体制転換後、ハンガリーの英雄、主に七大首長を記念して作られた墓標である。ここにある七本の松の木は七大首長を象徴している。

住所：Hét vezér tér

開館時間：いつでも自由に訪問できる
無料



6. Római Katolikus Plébánia カトリック教会

現在のカトリック教会は 1929 年に寄付金によって建てられた。毎週日曜日 10 時から 11 時まで大きいミサがある。その上、毎日 6 時にリタニがある。

住所：Csillagvár utca 6.

開館時間：いつでも自由に訪問できる、教会の中にミサの時に入れる
無料

レストラン

グヤチャールダ Gulya Csárda (紫)



グヤチャールダは村の西端にある。このレストランの外装と内装は、昔のハンガリーの居酒屋「チャールダ」のようである。レストランの隣にはガチョウや鶏がいる。ときどき横の牧場にハンガリー灰色牛もいる。お子様の遊び場もある。

ハンガリー料理のレストランである。価格はあんまり高くなくて、おいしいと思う。例えば七面鳥の胸にチーズソースとフライポテトは 1790 Ft である。ピザもいろいろなタイプがある。

住所：外圍

開店時間：月～日 9 時～22 時

電話番号：+36 85 377 780

駐車場：ある

ホームページ：<http://gulyacsarda.hu>

チッラグヴァールレストラン Csillagvár Étterem (黄)



チッラグヴァールレストランは村の中央にある。名前は「星城」にちなんで名付けられた。このレストランは全国的に有名である。いつも溢れんばかりの人込みである。理由は、価格は安くて、おいしくて、料理の一部分は大きいからである。平均的な価格は約 1200 Ft である。

住所：Berzsenyi Dániel utca 50-58.

開店時間：月～日 8 時～23 時

電話番号：+36 85 377 021

駐車場：ある

ホームページ：http://csillagvaretterem.hu

ピキレストラン Piki Centrum (青)



ピキレストランは村の東端にある。「ピキ」はオーナーの名字である。夏に、レストランの隣でアイスクリームも売っている。価格はちょっと高い。例えばパイクパーチにライスをつけるとは 2295 Ft である。

住所：Csillagvár utca 1.

開店時間：月～土 8 時～21 時

電話番号：+36 85 703 662

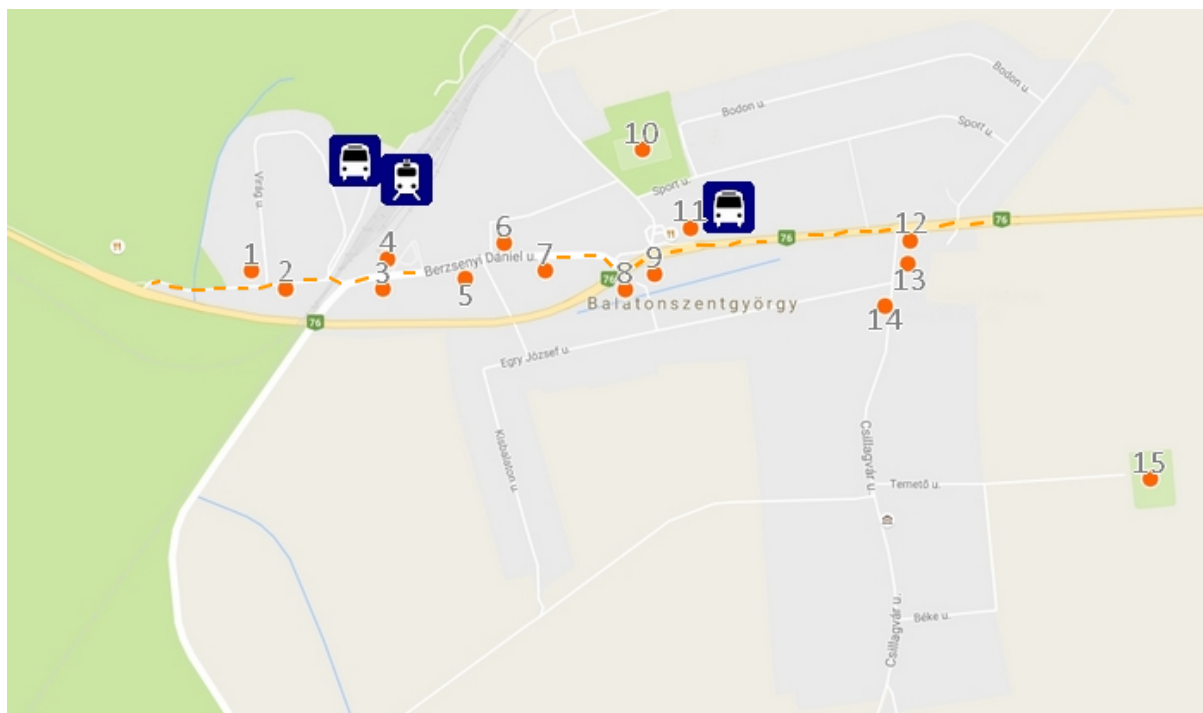
駐車場：あるホームページ：http://pikicentrum.hu



歩き方

バラトンセントジェルジは小さな村なので、「Berzsényi Dániel」通り（地図の破線）を通ると、ほとんどすべての機関などが見える。

バス停が二駅がある。ブダペストからバスで出発の場合は、「Berzsényi Dániel」通りのバス停で降車できる。



1. 遊び場
2. 薬屋
3. 文房具屋と「Kiss ABC」店
4. 郵便局
5. 「Morzsa」居酒屋
6. 市役所
7. 診療所と歯科
8. 給油所
9. 遊び場
10. サッカー場
11. 「Coop」店
12. 公民館
13. 幼稚園
14. 「ドボー・イシュトヴァーン」小学校
15. 墓場



バラトンセントジェルジに
ぜひ来てください